



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月28日

上場会社名 株式会社三社電機製作所 上場取引所 東
 コード番号 6882 URL http://www.sansha.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 四方 邦夫
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部部長 (氏名) 丸山 博之 TEL 06-6321-0321
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	8,199	△25.1	△304	—	△330	—	△264	—
28年3月期第2四半期	10,943	9.9	1,032	36.9	1,001	32.2	728	34.1

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △717百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 753百万円 (21.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△18.25	—
28年3月期第2四半期	48.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	23,769	17,515	73.7	1,208.55
28年3月期	26,169	18,421	70.4	1,271.07

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 17,515百万円 28年3月期 18,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	13.00	23.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	△14.4	400	△78.7	380	△78.9	300	△74.4	20.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 有
新規 1社 (社名) 株式会社三社電機イースタン、除外 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	14,950,000株	28年3月期	14,950,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	457,099株	28年3月期	457,099株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	14,492,901株	28年3月期2Q	14,942,901株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中でありませぬ。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な予想数値と異なる場合があります。

(2)平成29年3月期の期末配当予想については、現時点で未定のため開示しておりませぬ。配当予想を決定しましたら速やかに開示します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国及び新興国の経済状況は依然として低調に推移し、また、英国が国民投票によりEU離脱を決定したことなどによる欧州経済リスクの高まりなどもあり、先行きに不透明感を高める状況となりました。また、わが国経済におきましては、雇用や所得環境の改善は見られたものの、個人消費は伸び悩み、英国のEU離脱問題に伴う急激な円高の進行や株価の低迷等により景気は足踏み状態が続きました。大きく進んだ円高基調は企業の業績にも影響を及ぼしてきております。

このような状況の中、当社グループは今年度より新たな中期経営計画をスタートし、「より良いものづくり」や「新エネルギー対応製品」等を一層強化しておりますが、当社を取り巻く事業環境は引き続き厳しい状態で推移しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、半導体事業、電源機器事業ともに前年同期比で減収となり、売上高は81億9千9百万円(前年同期比25.1%減少)となりました。

利益につきましては、減収の影響に加え、電源機器事業におきまして製品の故障対応に伴う修理費用を計上したこともあり、営業損失は3億4百万円(前年同期間は営業利益10億3千2百万円)、経常損失は3億3千万円(前年同期間は経常利益10億1百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億6千4百万円(前年同期間は親会社に帰属する四半期純利益7億2千8百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(a) 半導体事業

当事業におきましては、中国市場での回復傾向が認められるものの、前年同期比較では汎用インバータ向けのモジュールが依然として低水準で推移しております。

この結果、当事業の売上高は27億円(前年同期比15.8%減少)となり、セグメント利益は減収の影響により3千7百万円の損失(前年同期間は7千万円の利益)となりました。

(b) 電源機器事業

当事業におきましては、当社のインバータの製品群に含まれている太陽光パワーコンディショナは高圧連系の市場減速と、競争の激化による価格下落により当社の予測以上に減収となりました。また、一般産業用電源は前年同期間には評価用大型電源等が牽引した反動に加え、国内企業における大型電源設備の新規投資の手控えなどにより、大きく減収となりました。一方、金属表面処理用電源は堅調に推移し、さらに他の製品群でもインバータと一般産業用電源の減収分をカバーするために受注活動を行ってまいりましたが、当事業の売上高は54億9千8百万円(前年同期比28.9%減少)となり、セグメント利益は減収に加え製品の故障対応に伴う費用を計上したことにより2億6千7百万円の損失(前年同期間は9億6千2百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度に比べ23億9千9百万円減少し、237億6千9百万円となりました。これは主に現金及び預金が4億2千6百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が25億8百万円、仕掛品が1億1百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度に比べ14億9千3百万円減少し、62億5千4百万円となりました。これは主に買掛金が10億3千8百万円、未払金が1億3千6百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度に比べ9億6百万円減少し、175億1千5百万円となりました。これは主に利益剰余金が4億5千2百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月28日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成28年10月28日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より新たに設立した株式会社三社電機イースタンについて、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(重要な事業の譲受)

当社は、平成28年9月12日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社三社電機イースタン(以下「三社電機イースタン」という。)を承継会社、株式会社イースタン(以下「イースタン」という。)を分割会社とする吸収分割を行い、三社電機イースタンがイースタンのパワーシステム事業を承継することについて決議し、同日付で吸収分割契約書を締結いたしました。

なお、詳細につきましては、平成28年9月12日に公表いたしました「当社連結子会社の会社分割(吸収分割)によるパワーシステム事業の承継に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,654	6,081
受取手形及び売掛金	7,784	5,275
商品及び製品	2,915	3,022
仕掛品	804	702
原材料及び貯蔵品	967	951
繰延税金資産	433	530
その他	366	353
貸倒引当金	△15	△10
流動資産合計	18,913	16,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,980	2,829
機械装置及び運搬具(純額)	997	797
土地	2,047	2,047
建設仮勘定	9	22
その他(純額)	282	235
有形固定資産合計	6,316	5,931
無形固定資産		
その他	390	381
無形固定資産合計	390	381
投資その他の資産		
投資有価証券	125	128
繰延税金資産	332	338
その他	94	86
貸倒引当金	△4	△3
投資その他の資産合計	548	548
固定資産合計	7,256	6,862
資産合計	26,169	23,769

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,315	2,277
短期借入金	1,001	939
未払費用	576	700
未払法人税等	188	76
賞与引当金	577	549
未払金	685	549
その他	386	202
流動負債合計	6,732	5,295
固定負債		
退職給付に係る負債	599	544
未払役員退職慰労金	388	388
その他	26	26
固定負債合計	1,014	959
負債合計	7,747	6,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,774	2,774
資本剰余金	2,698	2,698
利益剰余金	13,238	12,785
自己株式	△367	△367
株主資本合計	18,343	17,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34	36
為替換算調整勘定	486	△27
退職給付に係る調整累計額	△442	△384
その他の包括利益累計額合計	77	△375
純資産合計	18,421	17,515
負債純資産合計	26,169	23,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	10,943	8,199
売上原価	7,953	6,450
売上総利益	2,990	1,748
販売費及び一般管理費	1,957	2,053
営業利益又は営業損失(△)	1,032	△304
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	7	7
受取賃貸料	7	6
デリバティブ評価益	17	—
その他	8	7
営業外収益合計	43	23
営業外費用		
支払利息	11	6
支払手数料	5	0
為替差損	54	34
デリバティブ評価損	—	6
その他	2	1
営業外費用合計	74	48
経常利益又は経常損失(△)	1,001	△330
特別利益		
固定資産売却益	15	—
特別利益合計	15	—
特別損失		
固定資産廃棄損	4	0
特別損失合計	4	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,012	△331
法人税、住民税及び事業税	247	62
法人税等調整額	35	△129
法人税等合計	283	△66
四半期純利益又は四半期純損失(△)	728	△264
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	728	△264

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	728	△264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	2
為替換算調整勘定	13	△513
退職給付に係る調整額	26	57
その他の包括利益合計	24	△453
四半期包括利益	753	△717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	753	△717
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,012	△331
減価償却費	496	470
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△39	△28
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△0	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△15	28
受取利息及び受取配当金	△10	△9
支払利息	11	6
有形固定資産売却損益(△は益)	△15	—
固定資産廃棄損	4	0
売上債権の増減額(△は増加)	444	2,299
たな卸資産の増減額(△は増加)	△522	△145
仕入債務の増減額(△は減少)	△164	△857
その他	△252	△51
小計	948	1,377
利息及び配当金の受取額	10	9
利息の支払額	△11	△6
法人税等の支払額	△615	△165
法人税等の還付額	—	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	331	1,217
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△206	△160
有形及び無形固定資産の売却による収入	97	—
無形固定資産の取得による支出	△113	△91
その他	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△222	△251
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	△34
リース債務の返済による支出	△0	△0
配当金の支払額	△149	△188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△149	△222
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△315
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△50	426
現金及び現金同等物の期首残高	6,204	5,654
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,153	6,081

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,207	7,736	10,943	—	10,943
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,207	7,736	10,943	—	10,943
セグメント利益又は損失 (△)	70	962	1,032	—	1,032

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,700	5,498	8,199	—	8,199
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,700	5,498	8,199	—	8,199
セグメント利益又は損失 (△)	△37	△267	△304	—	△304

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。